

研究成果の概略



- 筋萎縮は、飢餓・ギプス固定・加齢・病気（がん、糖尿病）など様々な原因で起こる
- これまでに分子栄養学研究室では、FOXO1という遺伝子発現調節因子が筋萎縮を起こすことを見つけていた
- 今回、FOXO1活性を測定する方法を確立して、食品成分などの影響を調べた
- この研究は、筋萎縮予防改善のための機能性食品やサプリメント開発に役立つことが期待される

